

警 察 署 協 議 会 会 議 録

名 称	大 阪 府 四 條 畷 警 察 署 協 議 会	
開催日時	令和5年6月23日（金） 午前10時00分から 午前11時00分までの間	
開催場所	大阪府四條畷警察署 4階柔道場	
出席者	委員	中林会長 辻口委員 乗本委員 岡本委員 矢野委員 辻本委員 水井委員 小田原委員
	警察	署長 副署長 総務課長 留置管理課長 会計課長 生活安全課長 地域課長 刑事課長 交通課長 警備課長 広聴相談係長
議事概要	<p>1 会長あいさつ この度、四條畷警察署協議会の会長を仰せつかりました。 これから2年間、警察署員の皆様、協議会委員の皆様と協力の下、四條畷市・大東市のより一層の安全安心なづくりの実現に向けて礎となればと思います。 本協議会は、警察署の業務運営について地域住民の意向を反映させるための機関として設置されたものであります。 委員の皆様におかれましては、この趣旨を踏まえて各地域或いは御活躍される分野におきまして積極的な御意見を賜りたいと思います。</p> <p>2 署長あいさつ 委員の皆様には、平素より住民代表として警察行政につきまして、御尽力、建設的な御意見を賜りましてありがとうございます。 本日は、本年度最初の警察署協議会の開催であるのと同時に、異動後初の開催となります。 私を含めて半数以上が今回の異動で変わっておりますが、署員一同、「管内の皆様のために」という思いは同じでありますのでよろしくお願い致します。 私が当署に着任した際、署員に指示した内容について紹介いたします。 一つ目は基本に忠実にあること、二つ目は相手の立場に立った対応をすること、三つ目は家族を大切にすることです。 その中で特に署員へは「相手の立場に立った対応をすることを常に念</p>	

頭において仕事を行うこと」を指示しています。

府民が警察を頼るのは、困りごとがあるからであり、ほとんどの方が一生に一度のことだと思えます。自分の大切な人に対するような、親身な気持ちで対応するように指示しています。

本日は、いろいろな角度から当署の取組等を御覧いただき、忌憚のない意見を賜り、当署の警察行政に反映していきたいと考えていますので、よろしくをお願いします。

3 主な管内情勢（副署長）

(1) 交通事故の発生状況

- ・ 令和5年4月末現在の管内における交通事故発生状況等について
- ・ 交通事故抑止対策について

(2) 犯罪発生状況

- ・ 令和5年4月末現在の管内における大阪重点犯罪の情勢について
- ・ 特殊詐欺の認知件数・検挙件数について
- ・ 特殊詐欺の抑止対策について
- ・ キャッシュカード手交型詐欺の実演等

4 交通事故対策の施策（交通課長）

(1) 交通安全教育

- ・ 交通安全キャンペーンの実施状況について
- ・ 自転車のヘルメット着用に関する啓発活動について

(2) 交通規制関係

- ・ 死亡事故現場における道路管理者との道路標識等の改良について
- ・ 各種イベントにおける交通規制について

(3) 交通取締り

- ・ 幹線道路における速度取締りの強化について
- ・ 7月から始まる夏の交通事故防止運動について

5 犯罪抑止の施策（生活安全課長）

- ・ サポート詐欺の手口説明及び撲滅に向けたコンビニ等に対する管理者対策の強化について

6 議事

【委員】

今年の「野崎まいり」は、44年ぶりの開催ということで、テレビ等で取り上げられ多くの人出で賑わいました。

今年の警備体制は、警察の積極的な関与、指導もあり、充実したものとなりありがたく思っています。

警察として、来年以降にむけて今年を振り返り、問題点、改善点など

議事概要

を広く関係者に周知、指導を図っていただきたいので、御教示お願いします。

【警察】

祭礼や花火大会等の行事では、自主警備体制を整えることが大原則であり、警察力の投入を検討する上で重要な判断材料になるので、次の3点を検討・改善願いたいです。

1点目は関係機関による事前検討会についてです。

担当ごとに分科会等を開いて意見交換する等、工夫することで、問題点を抽出していただき、全体会議等で繰り返し検討するよう実行委員会等が積極的に調整していただきたいと思います。

その上で、開催概要等は、少なくとも3か月前には警察と共有していただきたいです。

2点目は自主警備体制の確保についてです。

今回の警備体制は、露店周辺の雑踏対策に追われ、境内警備が疎かになる傾向にあったことから、慈眼寺も主催者の一部であることを再認識していただきたいと思います。

本警備は、高台の慈眼寺周辺と駅から伸びる商店街を一括して警備することが重要であり、実行委員会がしっかりと牽引し、自主警備員の確保に努めていただきたいです。

3点目は露店の設置場所の検討についてです。

野崎交差点から慈眼寺に向かう参道は狭く、露店が立ち並ぶと通行路の確保が困難で、警察としては非常に危険な状況であると認識しています。

安全・安心に「野崎まいり」が開催されることを目的に露店の設置場所の変更も検討していただきたいです。

以上を踏まえ、道半ばの「自主警備体制の確立」に関し、今後も実行委員会の積極的な取組と安全な行事の進行に心がけていただきたいです。

来年も引き続き、更にスムーズな開催ができるように、皆様から御意見をいただき、その内容を反映して実行委員を中心にアドバイスしていきたいと考えおりますのでよろしく申し上げます。